

四旬節第2週 主日礼拝

2021年2月28日

第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) CS・第三礼拝(午後1:00~)

前奏	(新聖歌 112)		
招きのことば	『イザヤ書』53章4-6節	司会者	
開会の賛美	新聖歌27「来る朝ごとに」	一同	
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	一同	
代表祈禱	司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』23章1-12節(新約p.168)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「逃げ回って二千年」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌112「カルバリ山の十字架」(b2)	一同	
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こぞりて」	一同	
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏			

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：片山 勝三兄 集会：沼田佐代子姉	奏楽：近 ゆかり姉	演奏：山岸あけみ姉 献金カゴ：山岸あけみ姉
第二礼拝	司会：片山 浩司兄 集会：渡邊 智子姉	音響：山崎 敬典兄	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：小林 洋子姉
教会学校	担当：佐藤 繁実兄	暗唱聖句：マタイ12:8	聖書：マタイ12:1-14
第三礼拝	司会：近伸之牧師	音響：近 ゆかり姉	献金カゴ：片山 健司兄

説教メモ

- 「使徒信条」とポンテオ・ピラト：二千年間告白されてきた使徒信条には、使徒でなくピラトの名が記録されている。それは歴史的事実の証明だけでなく、彼の弱さがすべての人に共通している課題でもあるから。
- 責任逃れのピラト：彼はイエスが無実であると悟ったが、無実とする責任を負うことを恐れた。そこでヘロデを巻き込むことで、責任から逃れようとした。しかしそれによって彼は、与えられた救いの機会を逃した。
- 逃げ回って二千年：ピラトのしていることは、二千年間救いを拒んできたすべての人間の鏡でもある。「責任(responsibility)は応答(response)する力(ability)。神の招きという恵みに答えることが最大の責任。

今週の暗唱聖句

「それを聞いたピラトは、この人はガリラヤ人かと尋ね、ヘロデの支配下にあると分かった、イエスをヘロデのところへ送った。ヘロデもそのころ、エルサレムにいたのである。」(『ルカの福音書』23章6、7節)

個人、団体からの来信 [2/17(水)~2/21(日)]

2021年2月28日

ライフセンター支援委員会3月定例会のお知らせ

[3月2日(火)午後7:00より新潟福音教会にて]

【訃報：TEAMより、引退宣教師Iwao Ikenoue氏が2月5日に召天されたそうです】

先週の集会出席者数

2/21(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子1 小学女子2 中学女子1 高校女子- 女児計4 成人女性-		
	第一礼拝	男4 女6	※月に一回、書道教室を開催	
	第二礼拝	男3 女9	2/22(月) 月曜家庭集会	(休会)
	第三礼拝	男5 女7	2/24(水) 救 禱 会	
	子ども	男児1 女児3	2/26(金) シャベリ場タビタ	※1月の平均人数 男- 女4 男- 女4
	男性合計10 女性合計20	2/26(金) 金曜祈禱会		

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	3/1(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
バルナバ祈禱会	3/3(水)午後7:30	新聖歌：42, 242, 442	司会：近伸之牧師
シャベリ場タビタ	3/5(金)午後1:30	小山千春姉宅	3~4月担当：佐藤鈴子姉
金曜祈禱会	3/5(金)夜	教会堂	

3/7(日) 四旬節(レント) 第3週

聖餐第一礼拝 午前8:30~	司会：近伸之牧師 集会：有志	音響：有志	配餐：近伸之牧師 献金カゴ：沼田佐代子姉
聖餐第二礼拝 午前10:30~	司会：近伸之牧師 集会：小林 洋子姉	音響：近 ゆかり姉 中継・録画：近伸之牧師	配餐：役員 献金カゴ：森田 澄子姉
教会学校 午後1:00~	担当：片山 初子姉	暗唱聖句：ルカ22:20	聖書：ルカ22:1-23
聖餐第三礼拝 午後2:00~	司会：近伸之牧師	音響：近 ゆかり姉	配餐：片山 健司兄 献金カゴ：猪爪 和美姉
教会学校奉仕	2/7[佐藤兄] 2/14[片山姉] 2/21[近牧師] 2/28[佐藤兄] 3/7[片山姉]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：27, 112, 60		

報告

1. 礼拝の感謝

主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを心に刻みつけ、新たな一週間を歩みましょう。

2. ライフセンターのため

明後日2日(火)の午後7:00より新潟福音教会において、ライフセンター支援委員会3月定例会が持たれます。文書伝道のためお祈りください。

3.

1集まっていた彼ら全員は立ち上がり、イエスをピラトのもとに連れて行った。2そしてイエスを訴え始めて、こう言った。「この者はわが民を惑わし、カエサルに税金を納めることを禁じ、自分は王キリストだと言っていることが分かりました。」3そこでピラトはイエスに尋ねた。「あなたはユダヤ人の王なのか。」イエスは答えられた。「あなたがそう言っています。」4ピラトは祭司長たちや群衆に、「この人には、訴える理由が何も見つからない」と言った。5しかし彼らは、「この者は、ガリラヤから始めてここまで、ユダヤ全土で教えながら民衆を扇動しているのです」と言い張った。

6それを聞いたピラトは、この人はガリラヤ人かと尋ね、7ヘロデの支配下にあると分かると、イエスをヘロデのところへ送った。ヘロデもそのころ、エルサレムにいたのである。8ヘロデはイエスを見ると、非常に喜んだ。イエスのことを聞いて、ずっと前から会いたいと思い、またイエスが行うしるしを何か見たいと望んでいたからである。9それで、いろいろと質問したが、イエスは何もお答えにならなかった。10祭司長たちと律法学者たちはその場において、イエスを激しく訴えていた。11ヘロデもまた、自分の兵士たちと一緒にイエスを侮辱したり、からかったりしてから、はでな衣を着せてピラトに送り返した。12この日、ヘロデとピラトは親しくなった。それまでは互いに敵対していたのである。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中

☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

3/6(土)ライフ・ラインのつどい「生きるためのヒント」安武玄晃さん、関根弘興牧師



昨年の秋に福島県いわき市で行った「ライフ・ラインのつどい」の様子を紹介いたします。今回の「つどい」では、サクソ奏者の安武玄晃さんが賛美歌やオリジナル曲を演奏し、関根弘興牧師が「生きるためのヒント」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。

一年間で聖書を
通読しましょう

・慣れてくると15分で読める
・全体がわかると部分がわかる

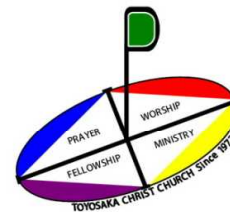
3/1(月)	『創世記』1-3	『マタイの福音書』1:1-25
3/2(火)	『創世記』4-5	『マタイの福音書』2:1-23
3/3(水)	『創世記』6-9	『マタイの福音書』3:1-17
3/4(木)	『創世記』10-12	『マタイの福音書』4:1-25
3/5(金)	『創世記』13-15	『マタイの福音書』5:1-20
3/6(土)	『創世記』16-18	『マタイの福音書』5:21-48
3/7(日)	『創世記』19-20	『マタイの福音書』6:1-18



毎年2月28日は「ビスケットの日」。ビスケットの語原はラテン語で「二度焼かれた物」という意味の「ビス・コクトゥス(bis coctus)」。2(にど)8(やく)の語呂合わせにもなっている。安政2年(1855年)2月28日、軍用パンの製法をオランダ人から学ぶために長崎にいた水戸藩の蘭医・柴田方庵(しばたほうあん)が、同じ水戸藩の藩士・萩信之助に「パン・ビスコイト製法書」を送付した日である。ビスケットはもともと軍隊用の保存食であった。

2021年度教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」(ハガイ1:7、8)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>